学生選手の社会性と心理支援要請度に関する研究のための アンケート調査へご協力のお願い

研究責任者　所属　スポーツ医学総合センター　職名　講師
氏名　　勝俣　良紀
連絡先電話番号　03-5269-9054
実務責任者　所属　スポーツ医学総合センター職名　講師
氏名　　勝俣　良紀

このたび当センターでは、上記の慶應義塾大学体育会学生におけるアンケート調査を用いた下記の研究を、倫理委員会の承認ならびにセンター長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。
この研究を実施することによる、回答いただける方への新たな負担は一切ありません。また回答協力いただいた方のプライバシー保護については最善を尽くします。
本研究への協力を望まれない方は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

１　対象となる方

研究実施許可日より 2025 年 3 月 31 日までの間、18 歳から 25 歳の慶應義塾大学体育会に所属する学生の方、及びスポーツ習慣のない学生の方

２　研究課題名　　承認番号　　20190266

研究課題名　学生選手の社会的スキル及びコミュニケーション力と心理的支援要請度の関係性調査研究

３　研究実施機関

慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター・慶應義塾大学病院スポーツ医学総合センター

共同研究機関	研究責任者
慶應義塾大学スポーツ医学研究センター（主機関）	小熊　祐子

４　本研究の意義、目的、方法

心の健康、メンタルヘルスの重要性は世間で広く知られるようになりました。そして最近はそれらがスポーツや競技者とどう関連しているかといった研究報告もなされています。学生選手・アスリートには、スポーツ自体の悩み、学業、進路、家族関係、青年期に特徴的な心理的課題、など特有の課題があると言われています。しかし、それらの課題に対して心理的な支援・サポートをどの程度必要としているか、また必要としていることを表現するためのコミュニケーション力がどの位あるのか、について研究がほとんどなされていないのが現状です。コミュニケーション力に加えて、社会的な柔軟性も心理的支援を求める際に大事な要素の一つです。落ち込みや不安があることで競技・練習中の怪我が起こりやすいという報告もあり、心理的支援を要する体育学生は少なくないと考えられます。そこで、学生スポーツ競技者と一般学生におけるコミュニケーション能力や社会的スキル、どのくらい心理的支援を求めているかを調査し、比較検討することとなりました。
　競技レベルでスポーツを行う選手における社会性等のメンタルヘルスについて、現状を把握するためのアンケート調査へのご協力をお願いいたします。種目によるばらつきが存在すれば、競技特性と照らし合わせることで、どういったスポーツを行えば良いかと悩んでいる選手

に対して、推奨する理由になるのではないかと考えられます。研究結果を、選手のサポート、周囲の人の関わり方に役立てることも期待されます。本研究は当センターを主機関として慶應義塾大学スポーツ医学研究センターを共同研究とし 2 施設で調査します。

５　協力をお願いする内容

18 歳から 25 歳の慶應義塾大学体育会に所属する学生の方、及びスポーツ習慣のない学生の方に対して協力をお願いし、オンライン上でアンケート形式の調査へ回答していただきます。（各検査約 5〜15 分、合計約 30〜60 分前後の所要時間となります）予定している検査は以下の通りです。

・POMS2 Profile of Mood States 2nd Edition
・ATSPPH-S 短縮版
・AQ 日本語版
・A-ASD 検査
・SDS うつ性自己評価尺度
・STAI 状態・特性不安検査(Form X)
・DIPCA3 心理的競技能力診断検査

６　本研究の実施期間　　研究実施許可日である西暦 2020 年 3 月 24 日〜2025 年 03 月 31 日

７　プライバシーの保護について

1)　本研究で取り扱う回答者の個人情報は、氏名および回答者番号、及び心理検査結果、競技種目、年齢、性別です。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
2)　本研究で取り扱う回答者のアンケート調査は、個人情報をすべて削除し、第３者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
3)　回答者の個人情報と、匿名化したアンケート調査を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
4)　なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。
5)　本研究はアンケート調査です。研究に際して、穿刺、切開、薬物投与、放射線照射、心的外傷に触れる質問等の侵襲を伴う負担はありません。
6)　本研究実施にあたり、研究の目的及び資料・情報の取扱を含む情報・回答の集計結果等の詳細について、スポーツ医学総合センターホームページ内にて公表いたします。

８　利益相反に関する事項

本研究は日本スポーツ治療医学会研究助成より行われる予定です。

９　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、心理アンケート結果の解析および公表の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学病院　東京都新宿区信濃町 35 番地
電話番号：03-5269-9054 (スポーツ医学総合センター医局)　受付時間　10:00〜17:00

以上